

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	医療施設の施設整備の支援	事業開始年度	昭和54年度	作成責任者		
担当部局庁	医政局	担当課室	指導課 救急・周産期医療等対策室	室長 中山 鋼		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算補助	関係する計画、通知等	へき地保健医療対策事業実施要綱等			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	へき地医療施設、救急医療施設、周産期医療施設等の施設を整備し、医療提供体制と地域保健及び健康増進体制の連携強化を図ることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	下記の事業等について病院等の建物の整備を行う場合の経費の補助を行う。 ・へき地関係：へき地医療拠点病院、へき地診療所、過疎地域特定診療所、へき地保健指導所、離島等患者宿泊施設 ・臨床研修関係：研修医のための研修施設、臨床研修病院、研修医環境整備 ・産科：産科医療機関施設整備 ・医療計画等の推進に関する事業 ・施設環境等の改善に関する事業 ・医療従事者の養成力の発揮に関する事業					
実施状況	平成21年度は43都道府県で事業を実施					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	9,139	10,934	10,362	9,235	4,952
	執行額	6,754	9,120	9,634		
	執行率	73.9%	83.4%	93.0%		
	総事業費(執行ベース)	6,754	9,120	9,634		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業終了後、補助事業者から提出された実績報告書に基づき、全ての経費について、支出先、用途をチェックしている。したがって、事業目的の実現や効果の観点からの検討は行われている。				
	見直しの余地	予算額と執行額の乖離の理由を分析の上、予算要求の方法について改善していく点がある場合には、的確に予算に反映して参りたい。				
予算チームの監視・効率化	本事業の必要性、執行の観点からの評価としては、概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。					
補記						

厚生労働省  
21年度9,634百万円

※補助率 1/3、1/2

【補助】

A. 都道府県 9,634百万円

(内訳)上位10者

東京都	1,400百万円
長野県	710百万円
島根県	710百万円
秋田県	656百万円
福岡県	651百万円
神奈川県	577百万円
北海道	523百万円
兵庫県	481百万円
岡山県	443百万円
茨城県	374百万円

【補助】

B. 医療機関 9,634百万円

(東京都内訳 1,400百万円)上位10者

大森赤十字病院	350百万円
日本赤十字社医療センター	299百万円
医療法人財団城南福祉医療協会大田病院	237百万円
医療法人社団順江会江東病院	117百万円
学校法人健康学園西東京歯科衛生士専門学校	107百万円
杏林大学医学部付属病院	48百万円
学校法人東邦大学大森病院	46百万円
社会福祉法人恩賜財団済生会向島病院	43百万円
医療法人誠和会白髭橋病院	34百万円
医療法人財団厚生協会大泉病院	28百万円

事業内容

・医療施設近代化施設整備、地域災害医療センター施設整備、歯科衛生士養成所施設整備等の新築、増改築に対する補助

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて  
補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.東京都			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	医療機関に対する施設整備に係る補助	1,400			
計		1,400	計		0
B.大森赤十字病院			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	病院改築に係る工事費	350			
計		350	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0